

第2 一般外国の地名

原則

- 1 外国の地名は、原則として、かたかなを用いて書く。
- 2 外国の地名は、なるべくその国の呼び方によって書くが、慣用の熟しているものについては、それに従って書く。
- 3 外国の地名は、なるべくやさしく、親しみやすく書く。

細則

- 1 「チ」「ヅ」「キ」「エ」「ヲ」「ヴ」の文字は用いない。

例 Cambodia	カンボジア	(カンボヂア) [×]
Katmandu	カトマンズ	(カトマンヅ) [×]
Wien	ウィーン	(キーン) [×]
Wellington	ウェリントン	(エリントン) [×]
Waltham	ウォルサム	(ラルサム) [×]
Venezia	ベネチア	(ヴェネチア) [×]

- 2 原音における「ティ」「ディ」「テュ」「デュ」「ジェ」「イエ」の音は、なるべく「チ」「ジ」「チュ」「ジュ」「ゼ」「エ」などのように書く。

第2 一般外国の地名

例 Tigris [川]	チグリス	(ティグリス) ^x
Edinburgh	エジンバラ	(エディンバラ) ^x
Tunis	チュニス	(テュニス) ^x
Düsseldorf	ジュッセルドルフ	(デュッセルドルフ) ^x
Los Angeles	ロサンゼルス	(ロサンジェルス) ^x
Jerusalem	エルサレム	(イエルサレム) ^x

3 はねる音は「ン」と書く。

例 Boston	ボストン
Bern	ベルン

4 つまる音は、小さく「ッ」を書き添えて示す。

例 Essen	エッセン
Cook	クック

5 従来、原語のつづりに引かれて、「ン」(はねる音),「ッ」(つまる音)を添えて書き表わしたものは、「ン」「ッ」を使わない。

例 Pennine Chain	ペニン山脈	(ペンニン山脈) ^x
Philippines	フィリピン	(フィリッピン) ^x

6 よう音は、小さく「ャ」「ュ」「ョ」を書き添えて示す。

例 Champagne	シャンパーニュ
New York	ニューヨーク
Georgia	ジョージア

第2 一般外国の地名

7 長音を示すには、長音符号「ー」を添えて示し、母音字を重ねたり、「ウ」を用いたりしない。

例	Auckland	オークランド	(オオクランド)
	Roma	ローマ	(ロウマ) ^x

8 つまる音「ッ」、のばす音「ー」は、はっきりしたもの以外はできるだけ省略する。

例	Zürich	チューリヒ	(チューリッヒ) ^x
	Chile	チリ	(チリー) ^x

9 つなぎ符号は、なるべく用いないが、用いるときは、つなぎ「=」を用いる。

例 Federation of Rhodesia and Nyasaland

ローデシア=ニアサランド連邦

10 おもな外国語の発音と書き方は、次の原則による。

(1) 英語

ア 語末の (i) a は「ア」と書く。また、語末の (y) a は「ヤ」と書くが、その前が子音のときは「ア」と書く。

例	Asia	アジア	(アジヤ) ^x
	Italia	イタリア	(イタリヤ) ^x
	Malaya	マラヤ	(マライヤ) ^{x x}
	Libya	リビア	(リビヤ) ^x
注意	Russia	ロシア	(Rossiya ロシヤ) ^x

第2 一般外国の地名

イ ley は「リー」と書き, ray, rey は「レー」と書く。

lain は「レン」と書く。

例 Kimberley	キンバリー	(キンバ ^x レー)
Stanley	スタンリー	(スタン ^x レー)
Gray	グレー	(グレイ ^x)
Grey	グレー	(グレイ ^x)
Murray [川]	マーレー	(マー ^x レイ)
Chamberlain	チェンパレン	

ウ whea, whi などは「ホイ」と書く。

例 Wheatland	ホイートランド	(ウ ^x ィ ^x ートランド)
Whitney [山]	ホイットニー	(ウ ^x ァ ^x ィ ^x トニー)

エ 語頭の Ye, Je は「エ」と書く。

例 Yellowstone	エローストン	(イ ^x ェ ^x ローストン)
Jerusalem	エルサレム	(イ ^x ェ ^x ルサレム)
例外 Yemen	イエメン	(イ ^x ェ ^x ーメン, エ ^x ー ^x メン)

オ gua は「グア」と書く。

例 Paraguay	パラグアイ	(パラグ ^x ァイ, パラグ ^x ァイ)
Guatemala	グアテマラ	(グ ^x ァ ^x テマラ, グ ^x ァ ^x テマラ)

(2) ドイツ語

ア st および sp の s は「シュ」と書く。

例 Stassfurt	シュタッスフルト	(スタッスフルト) ^x
Stuttgart	シュツットガルト	(スツットガルト) ^x
Spree [川]	シュプレー	(スプレー) ^x

イ nach, bach は「ナハ」「バハ」と書き, 「ナッハ」「バハ」とは書かない。

例 Eisenach	アイゼナハ
Reichenbach	ライヘンバハ

ウ 語末の berg, burg の g は「ク」と書く。語末の ing の g は「グ」と書く。ig の g は「ヒ」と書く。

例 Tannenberg	タンネンベルク	(タンネンベルグ) ^x
Königsberg	ケーニヒスベルク	(ケーニヒスベルグ) ^x
Hamburg	ハンブルク	(ハンブルグ) ^x
Straubing	シュトラウビング	(シュトラウビング) ^x
Danzig	ダンチヒ	(ダンチッヒ) ^x

エ 語末の d は「ト」と書く。

例 Rheinland	ラインラント	(ラインランド) ^x
Dortmund	ドルトムント	(ドルトムント) ^x

オ 語頭の W は「ワ」「ウィ」「ウ」「ウェ」「ウォ」などのように書く。

第2 一般外国の地名

例 Weimar ワイマール

Weser [川] ウェーザー

カ 語末の er は「アー」と発音させて書く。

例 Hanover ハノーバー (ハノー^xべ^xル)

例外 Oder [川] オーデル

(3) フランス語

ア oi は「オア」と発音させて書く。

例 Charleroi シャールロア

Loire [川] ロアール

イ bourg は「ブール」と書く。

例 Cherbourg シェルブール

Strasbourg ストラスブール

ウ ille, illes は「イユ」と書く。

例 Marseille マルセイユ (マルセ^xーユ)

Versailles ベルサイユ

エ gne は「ニュ」と書く。

例 Auvergne オーベルニュ

Bretagne ブルターニュ

(4) イタリア語

ア gna は「ニャ」と書く。

例 Bologna ボローニャ

第2 一般外国の地名

Campagna カンパーニャ

(5) スペイン語

ア ll は、南アメリカにおいては「リ」と発音せず「イ」と発音させて書く。

例 Callao カヤオ

例外 Llanos リャノ

イ j は「ハ」「ヒ」「フ」「ヘ」「ホ」のように書く。

例 San José サンホセ

(6) スラブ語

ア vsk, vski などの v は、「フ」と書く。

例 Aleksandrovsk アレクサンドロフスク

イ 語末の va は「ワ」と書く。

例 Moskva モスクワ

ウ 軟音符号は「イ」と発音させる。

例 Gor'ki ゴーリキー

Sevastpol' セバストポリ